

平成22年度 文部科学省委託事業「名市大 医療・保健 学びなおし講座」
「三公立連携薬剤師生涯学習支援講座」

名市大 学びなおし シンポジウム

学ぶこと、学びなおすこと、
そして学びつづけること



定員 **300名様**

お申込みはお名前・お電話番号・ご参加人数を入力の上、
下記E-mailアドレスまで。

当日、お席に余裕がありましたら、お申込み無しでもご参加いただけます。

参加無料
事前申込

日時

平成
22年

10/9 土

13:15～16:30

会場

名古屋市立大学病院大ホール
3F

地下鉄桜通線「桜山」駅下車 3番出口徒歩
※アクセスマップ

<http://www.med.nagoya-cu.ac.jp/w3med/guide/access.html>

お問い合わせ (お問い合わせには、E-mailをご利用ください。)

「名市大 医療・保健 学びなおし講座」事務局 (医学部事務室内)
TEL / 052-853-8077 (平日10時～17時、土・日・祝日を除く) E-mail / manabi@med.nagoya-cu.ac.jp

「三公立連携薬剤師生涯学習支援講座」(薬学部内)
TEL / 052-836-3452 (平日10時～17時、土・日・祝日を除く) E-mail / cpe@phar.nagoya-cu.ac.jp

詳しくはホームページをご覧ください。

名市大 学びなおし

検索

名市大 三公立学びなおし

検索

名市大 学びなおしシンポジウム

開催趣旨

今日の我が国における医療・保健分野では、急速に進歩する高度の医療(検査、診断、治療)に対応できる人材の育成が求められています。一方で、育児、家事、介護のために離職した多くの女性医師、看護師等は日々進歩する医療技術を習得する機会が少なく、職場復帰の障害となっており、結果的に人材不足を招いています。

こうした現状において、名古屋市立大学では文部科学省の委託事業として、医師、看護師、保健師、助産師の職場復帰促進と医療知識技能の向上を図る総合的かつ効率的な研鑽プログラムとして、「名市大 医療・保健学びなおし講座」を平成20年度より開講いたしました。

平成21年度末までに4期24科目を、延べ360名の講師によって実施し、1科目15コマのうち9コマ以上出席してレポートを提出した受講生へ授与する受講修了証の発行数は629枚に達しました。本年度の講座修了までに約1,000枚を授与する見込みです。また、本学薬学部では岐阜薬科大学および静岡県立大学薬学部と連携して「三公立大学連携薬剤師生涯学習支援講座」として薬剤師の学びなおし講座を実施しており、これまでの受講者は264名に達しております。このようなプログラムへの社会的ニーズは今後さらに増大していくものと実感しておりますが、現状では折角学び直してもそれを活用する社会基盤が整備されていないために自己啓発の範囲に留まっており、復帰、キャリアアップの役に充分立っているとは言えない状況です。

以上のような現状を踏まえ、下記の内容でシンポジウムを開催し、医療・保健分野の「学びなおし・キャリアアップ」支援講座の意義をアピールするとともに、その成果を社会に発信し、本講座のさらなる発展と受講生のモチベーション高揚の拠り所にしたいたいと考えております。

プログラム

- 開会挨拶 (名古屋市立大学理事長 戸苅 創) **13:15**
- 「名市大医療・保健学び直し講座」紹介(浅井清文) **13:30～**
- 「三公立連携薬剤師生涯学習支援講座」紹介(藤井 聡) **13:45～**
- シンポジウム(コーディネーター: 学びなおしシンポジウム事務局 津田洋幸、藤井 聡) **14:00～**
 - ① 清野佳紀 「ワークライフバランスに基づいた病院経営」 **14:00～**
 - ② 洪 愛子 「学ぶことがささえる専門職としての自信と誇り」 **14:45～**
 - ③ 木村和哲 「今、医療現場で薬剤師に求められているもの」 **15:30～**
- 総括及び閉会挨拶 (名古屋市立大学副学長 今川正良) **16:15～**

シンポジスト プロフィール

1

せい の よし き
清野佳紀氏

大阪厚生年金病院・
統括医療顧問



1965年 大阪大学医学部 卒業
1981年 大阪大学講師、米国ワシントン大学留学
1989年 大阪大学助教授
1990年 岡山大学小児科教授
2001年 岡山大学大学院医歯学総合研究科長 併任
2003年 大阪厚生年金病院 院長就任
2010年 大阪厚生年金病院 統括医療顧問
岡山大学 名誉教授

2

こう あい こ
洪 愛子氏

日本看護協会
常任理事



1980年 東京都立公衆衛生看護専門学校 看護学科 卒業
1995年 大阪市立大学 経済学部 卒業
1997年 米国感染管理疫学専門家協会
感染管理アドバンスコース修了
1998年 ハーバード大学 感染症研究コース 修了
2000年 東京医科大学大学院
医学系研究科前期博士課程 修了
2001年 パーシニア大学 医療従事者職業安全研修コース 修了
2004年 東京医科大学大学院 医歯学総合研究科博士課程
医療政策学分野医療管理学専攻 修了

3

き むら かず の り
木村和哲氏

名古屋市立大学病院
薬剤部部長



1980年 名古屋市立大学 薬学部 製剤学科 卒業
高松赤十字病院薬剤部勤務
1986年 高松赤十字病院腎センター配属
2004年 徳島大学医学部にて医学博士号取得
2005年 名古屋大学大学院 薬学研究科 臨床薬学教育研究
センター助教授
2006年 名古屋市立大学大学院 薬学研究科 臨床薬学教育研究
センター教授
2009年 名古屋市立大学大学院 医学研究科 臨床薬学分野教授
名古屋大学大学院 薬学研究科 病院薬学分野教授 兼務
名古屋市立大学病院薬剤部長

国内で骨代謝・ビタミンDの研究における第一人者。国際宇宙ステーション利用推進委員なども務める。大阪厚生年金病院においては新しい視点から柔軟な勤務形態と、地域開業医との密接な連携による病院経営を進め注目されている。NHK「クローズアップ現代」にも出演。

現在社団法人日本看護協会の常任理事。感染管理認定看護師のカリキュラム検討委員を務め、さらに協会の看護師の生涯学習・再教育プログラムを推進している。感染管理に関する著書多数。

薬学教育の6年制に伴い、病院薬剤師から薬学部臨床系講座の教員に転職。現在は主に病院薬剤部で医薬品管理および医薬品の適正使用に従事。医療系学部が揃う名古屋大学の恵まれた環境下で理想的なチーム医療を目指す。

お申し込み方法

お申し込み締切日

平成22年 10月6日(水) 必着

※お申し込みに対する返信は、締切日以降とさせていただきます。
※お申し込みが定員に達した時点でべ切りとさせていただきます。

お申し込みはお名前・お電話番号・ご参加人数を入力の上、下記E-mailアドレスまで。

Eメールの場合

manabi@med.nagoya-cu.ac.jp

※FAXでもお申し込みいただけます。下記に必要事項をご記入の上、送信してください。 FAX 052-842-0863

お名前	TEL	参加希望人数
(フリガナ) 姓	(フリガナ) 名	名

※黒ボールペンで、大きくハッキリとご記入ください。 ※いただいた個人情報はシンポジウムのみで使用し、他の目的に使用することはありません。